

草津市市民まちづくり提案制度
協働事業評価シート

【公開用】

■協働事業概要

事業名	食を通した健康づくり推進事業
事業目的	健康づくりに大きな要素である栄養、食生活について、市民の目線にたった具体的な内容による啓発を行なう。
実施形態	<u>委託事業</u> / 協定事業
実施(契約)期間	平成24年5月16日 ~ 平成25年3月31日 【継続事業/ <u>新規事業</u> 】
事業担当課	健康増進課
団体名	とらいあんぐる

■プロセス評価【公開】（実施後のみ）

※ 評価・・・1:よくできた 2:ある程度できた 3:あまりできなかった
4:できなかった 5:該当しない

※ 「5」を選択された場合は、下記記述欄にその理由を記入してください。

		評価欄		
		団体	市	
事業実施前	1	協働で事業を実施する目的を両者で確認しましたか。	2	1
	2	事業の成果目標を協議のうえ設定しましたか。	2	2
	3	具体的な企画内容や実施内容を協議のうえ決めましたか。	1	1
	4	事業を進めるための役割分担を協議のうえ決めましたか。	1	1
	5	成果物(著作物)の帰属や公表、また、その活用の方法について協議をしましたか。	1	1
事業実施段階	6	事業の進捗状況や必要な情報について共有できましたか。	1	1
	7	相手方の得意な分野や弱い分野を理解し、協力しあいながら事業を進めることができましたか。	1	1
	8	事業を進めるにあたり状況の変化に応じて、協議しながら柔軟な対応ができましたか。	1	1
	9	お互いの機能を生かし、必要に応じて市民への参画を呼びかけましたか。	1	2
事業成果や波及効果	10	事業の成果目標は達成できましたか。	1	1
	11	協働で事業推進することによって、単独で実施するよりも成果が上がりましたか。	1	1
	12	協働で事業推進することによって、組織にとって何か変化をもたらしましたか。	2	2
	13	事業の結果(成果)などを広く情報提供をしましたか。(予定がある場合も含む)	1	2
	14	市民自らが地域の課題解決に取り組む機運が芽生えるなど、従来よりも市民の参加機会が広がりましたか。	2	2
	15	経費の見積もりは適切でしたか。	2	1
	16	トラブルが発生した際の準備や対応は適切に行われましたか。	1	2

「5:該当しない」を選択された場合は、その理由を記入してください。

番号	理 由

■ 成果と今後への提案及び課題と改善のための提案

【団体】

成果があった点	さらにその成果を生かすための提案
<ul style="list-style-type: none"> ・講話と実習(試食)という異なった要素を組み合わせたことで参加者の理解度が高まった。 ・事業実施後、新たに「とらいあんぐる」に指導等派遣の依頼・問い合わせがあり「とらいあんぐる」の活性化につながった。 ・健康推進員との連携が図れた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康推進員との連携による地域の特性に応じた事業展開。
課題点	改善のための提案
<ul style="list-style-type: none"> ・対象者がより参加しやすい実施時期の設定と募集方法。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他団体等との重複を避けるため、早期に年間計画を立てる。

【市】

成果があった点	さらにその成果を生かすための提案
<p>参加した市民の栄養食生活に関する知識の向上や不安軽減が図れた。参加した保護者同士のつながりができた。協力いただいた健康推進員と地域栄養士とのつながりが強化し、健康推進員の栄養食生活に関する知識向上が図れた。</p>	<p>今年度の実施評価も踏まえ参加対象のニーズにより近い形での企画を行う。企画の段階から地域健康推進員にも入っていただき実施する。</p>
課題点	改善のための提案
<p>地域4か所での開催であり、この事業からの広がりがみられない。参加者が定員を満たない回があった。</p>	<p>参加市民が家族や友人等に広げられる内容・資料等の工夫を行う。地域住民のニーズにより近く、かつ、他にはない対象、内容等での実施を行う。周知方法を改善する。</p>